

**小中・高生が交通安全を呼びかけ！
合同の街頭啓発行われる**

交通事故をなくそうと町内の小・中・高生約50人が10月29日、北村地区の国道前で交通安全の街頭啓発を合同で行いました。この活動は、毎年実施されており、参加した生徒たちは「交通安全運動実施中」と書かれた横断幕を掲げ、一台一台車をとめてドライバーに「安全運転してください」と大きな声で語りかけ、チラシなどを手渡していました。参加した生徒らは「合同でやることで交通安全の大切さを伝えたい」と話していました。



交通事故ストップ

森でドングリを活用

森づくりに活用してほしいと、11月15日、上ノ国小学校3年生を代表して安沢花那子さんから町長にドングリ1200個が手渡されました。安沢さんは、手渡す際に「森でいっぱいにしてください」と話していました。このドングリは、上ノ国地区生涯学習推進会議主催の行事において夷玉山・町牧野周辺で採種したものです。町では来年10月の植樹で活用することとしています。



町長にドングリを手渡す安沢さん(写真中央)

上ノ国中学校バレー部男女どっちも道南新人戦優勝！

道南中学校新人戦バレーボール大会が10月30・31日に函館市内中学校を会場に開催され、女子の部では上ノ国中学校が初優勝を飾りました。檜山勢では11年ぶりの快挙となります。また、男子の部でも、上ノ国中学校を中心メンバーとする檜山合同が優勝しました。この結果、男女ともに来年1月に芦別市で開催される北海道ジュニアバレーボール第2次キャンプに道南代表として参加することとなりました。



賞状を受ける男子バレー部



優勝し笑顔の女子バレー部

女子バレー部主将の疋田彩希(2年)さんは、「優勝できるとは思いませんでしたが、選手みんなでボールをつないで、優勝することができました。第2次キャンプも道南代表として頑張ります」と、男子バレー部主将の長谷川康平(2年)君は、「目標を達成することができました。これからは全道大会に出場できるよう頑張ります。」と新たな目標に向かって決意を述べていました。

